

2020年10月12日

各位

エコ・ファースト推進協議会
議長：今井雅則
(戸田建設株式会社 代表取締役社長)

主催：エコ・ファースト推進協議会 後援：環境省 協力：全国小中学校環境教育研究会

第11回「エコとわざ」コンクール審査結果発表

環境省から環境先進企業として認定を受けた「エコ・ファースト企業」による自主運営組織「エコ・ファースト推進協議会」(2009年12月9日設立、加盟45社)は、環境省の後援、全国小中学校環境教育研究会の協力を得て、6月6日から9月6日まで、全国の小中学生から創作ことわざ「エコとわざ」を募集しました。

昨年に引き続き、最優秀作品には「環境大臣賞」(1点)、その他「エコ・ファースト推進協議会」優秀賞、日本ことわざ文化学会賞(各1点)、各加盟企業賞(26点)の合計29作品を表彰します。

本協議会では、国際社会共通の目標である「SDGs」を達成し、気候変動や地球温暖化・環境汚染をくい止め、「持続可能な社会」を実現するために、「豊かで美しい地球を未来につなぐために、私たちに何ができるかな」をテーマとし、環境について考える機会を全国の小中学校に提供することで、国民の環境意識の啓発に寄与したいと考え、本コンクールを開催いたしました。

応募作品459点は審査委員会*及び各企業にて厳正に審査を行い、以下の通り受賞作品を決定しました。

*日本ことわざ文化学会 会長 渡辺慎介氏(横浜国立大学名誉教授)をはじめとする有識者、及び主催者によって構成。

◀日本ことわざ文化学会 総評> ~エコとわざは子どもから大人へのメッセージ~

世界中を震撼させているコロナ禍の2020年、応募作品数は例年より少ない450点余りでした。しかし子どもたちは切迫した地球の環境問題を以前よりも真剣に考えています。環境大臣賞の「ぼくたちは じゅうななしょくで ちきゅうをまもる」は小学生一年生でもSDGsをよく理解し、頼もしい誓いを立てている作品です。エコ・ファースト推進協議会 優秀賞の「地球船エコ号 想像力を燃料に！」は地球の住人たちが一致団結し、斬新な想像力を問題解決のエネルギーにしようとする提言しています。日本ことわざ文化学会賞の「地球愛 助けるAI エコなeye」は心、人工知能、身体機能を「あい」の同音異義語で見事なメッセージにまとめています。今年からの「レジ袋の有料化」でプラゴミの海洋汚染の危機を強く訴えるエコとわざが多くありました。「コロナ禍でも やればできる エコ活動」(ビックカメラ賞)は子どもたちが家庭や学校で実践した行動と思いますが、艱難辛苦の中でさえ、熱心に「エコ活動」をする子どもたちのプラス思考は大人への意味深い示唆となります。

■環境大臣賞 (横浜市立幸ヶ谷小学校1年 大嶋 輝也さん)

ぼくたちは じゅうななしょくで ちきゅうをまもる

■「エコ・ファースト推進協議会」優秀賞 (港区立筭小学校5年 前田 紡さん)

地球船エコ号 想像力を燃料に！

■日本ことわざ文化学会賞 (東近江市立蒲生西小学校6年 和田 芹奈さん)

地球愛 助けるAI エコなeye

※加盟企業賞は次ページ以降で紹介しております。なお、各受賞作品は表彰団体や企業が環境・CSR活動への取り組みを推進する上でのスローガンなどとして活用していく予定です。

また、12月に予定しておりました表彰式に関しては新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、受賞者の皆様ならびにご列席者の皆様の安全確保を最優先に考慮し、中止することいたしました。

<本件に関するお問い合わせ先>

エコ・ファースト推進協議会 事務局(戸田建設㈱ 環境ソリューションユニット内)

TEL:03-3535-2401

HP: <http://www.eco1st.jp/>

■加盟企業賞 (「エコ・ファースト企業」認定順)

- ・ ビックカメラ賞 (世田谷区立中町小学校5年 小澤 瑠向さん)
コロナ禍でも やればできる エコ活動
- ・ ユニー賞 (名古屋市立なごや小学校3年 高橋 瑞季さん)
リサイクル 未来の世界で 大活やく!
- ・ キリン賞 (新居浜市立惣開小学校6年 三浦 みなみさん)
ペットボトル 燃えるゴミにすてないで
- ・ ライオン賞 (江戸川区立大杉第二小学校4年 吉田 大樹さん)
子どもから 発信したい エコ生活
- ・ 積水ハウス賞 (江戸川区立大杉第二小学校2年 吉田 雄翔さん)
エコバッグ 小さな努力が 大きな地球を守るんだ
- ・ 日産自動車賞 (松田町立松田小学校6年 中村 友祐さん)
太陽光 ためて使って 地球を冷まそう
- ・ NEC パーソナルコンピュータ賞 (日野市立日野第五小学校2年 志賀 広望さん)
いきかたを かえてたすける いきものを
- ・ 三洋商事賞 (熊本大学教育学部附属小学校4年 今村 羽結さん)
増えているのは海のゴミ 増やしたいのは思いやり
- ・ ANA賞 (玉川学園中学部1年 大久保 皓太さん)
サンゴ礁 海の元気のバロメーター
- ・ タケエイ賞 (下妻市立大宝小学校4年 和泉田 明里さん)
まあるい地球 リサイクルリレーで バトンをつなごう
- ・ 住友ゴム賞 (神戸市立歌敷山中学校3年 小林 新治朗さん)
森づくり 豊かな海も 育ててる
- ・ 川島織物セルコン賞 (羽島市立竹鼻小学校3年 浅野 智恵さん)
あいことば グリーンカーテン えーことば
- ・ クボタ賞 (神戸市立雲中小学校5年 君嶋 聡寧さん)
未来の地球を守るため 私は捨てない ゴミと希望
- ・ 熊谷組賞 (小矢部市立大谷小学校5年 北守 妃那乃さん)
エコひいき 人にはせずに 環境に

■加盟企業賞 (「エコ・ファースト企業」認定順)

・ 戸田建設賞 (長崎精道小学校5年 末永 らんさん)
省エネ 将来 「笑」運ぶ

・ ワタミ賞 (名古屋市立なごや小学校1年 高橋 滯里さん)
きゅうしょくを のこさずたべて ママもちきゅうも につっこにこ

・ 辻・本郷税理士法人賞 (長浜市立浅井小学校4年 西藤 白音さん)
リデュース、リユース、リサイクル、ぼくらは地球のお医者さん

・ 一条工務店賞 (豊島岡女子学園中学校1年 柏原 美優さん)
快適に エコは楽しく Noガマン

・ スーパーホテル賞 (仙台市立南吉成小学校5年 堀内 津麦さん)
SDG s はじめの一步は我が家から

・ リクルート賞 (神戸市立下畑台小学校3年 富澤 絆月さん)
コロナ禍転じてエコになる

・ 大成建設賞 (松戸市立六実小学校1年 松浦 孝太郎さん)
つかいすてべんりだけれどゴミふえる

・ ブラザー工業賞 (大分市立別保小学校4年 村井 帆乃花さん)
選んでる? 地球を救う エコ製品

・ アジア航測賞 (仙台市立南吉成中学校1年 堀内 夕太朗さん)
災害で知る 日常の無駄遣い

・ 西松建設賞 (大分市立別保小学校1年 村井 峻さん)
ママごはん のこさずたべる ぼくのエコ

・ 住友化学賞 (神戸市立小寺小学校3年 白藤 航史さん)
初めて知ったよ温暖化 僕に何ができるかな

・ 清水建設賞 (品川区立第二延山小学校5年 大西 凜さん)
エコ心あればうるおう地球環境
